

〔科目名〕 卒業研究				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 卒業研究科目	
〔担当者〕 長岡朋人						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 1.健康寿命延伸に関する実態の調査と改善案の策定 2.地域の文化財の保全と活用に関する基礎的研究 3.防災に関する聞き取り調査 4.遺跡出土人骨の古病理学的研究							
〔演習内容〕 アカデミックスキルの習得、保健行政や文化財行政の担当者への聞き取り調査、生物統計学の習得							
〔科目の到達目標〕 1.先行研究を渉猟し、論点を整理できる 2.研究デザインの構築とそれに対する適切なアプローチを立案できる 3.データの分析技術を習得し、再現性のある結果を導き出すことができる 4.自身が得た結果を先行研究と比較を行い、考察することができる 5.研究倫理を遵守し、研究によって社会の差別を助長しないようにする							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1 ○	DP2 ○	DP3 ○	DP4 ○	DP1 ○	DP2 ○	DP3	
〔前提条件〕 なし							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 課題と卒業論文による評価を行う(中間発表会と卒論発表会を評価に含めることがある)。講義回数の 3 分の1の欠席はF 評価とする。							
〔教科書等〕 なし							
〔実務経歴〕 なし							
授 業 ス ケ ジ ュ ー ル							
時期	テーマと内容						
第1回 ～ 第5回	アカデミックスキルの復習 レポートの書き方、先行研究のまとめかたを習得する						
第6回 ～ 第 10 回	研究計画の構築 学生が関心のあるテーマを絞り、適切な研究方法を検討する						
第 11 回 ～ 第 15 回	データ収集と分析 フィールドワークを行い、卒業論文に必要なデータ収集を行う						

第 16 回 ～ 第 29 回	論文執筆と添削 序論、方法、結果、考察、文献の執筆を進める
第 30 回	論文の体裁を整え、卒業論文を完成させる